

認知症とは？

『認知症』とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きの悪くなったために記憶力や理解・判断力の低下など、さまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態(6か月以上継続)です。

❁まず、かかりつけ医・もの忘れ相談医へ相談。
【もの忘れ相談医】(市外局番 0480 ※武里病院を除く)

病院名	住所	電話
石塚医院	北3-10-20	43-7777
いわさきハートクリニック	南3-11-20	44-3810
牛村病院	中5-4-51	42-0025
香日向クリニック	中川崎739-3	44-3001
久我クリニック	中5-9-17	40-3105
のぐち内科呼吸器内科クリニック	南2-4-9	42-0123
東医院	中3-8-10	42-0409
東埼玉総合病院	吉野517-5	40-1311
堀中病院	東3-1-5	42-2081
むさしのメディカルクリニック	幸手2807	40-6001

病院名	住所	電話
東武丸山病院	南2-2-13	42-0710
東埼玉総合病院	吉野517-5	40-1311
堀中病院	東3-1-5	42-2081
むさしのメディカルクリニック	幸手2807	40-6001
久喜すずのき病院	久喜市北青柳1366-1	23-6848
新久喜総合病院 (水曜日午後のみ)	久喜市上早見418-1	44-8240

病院名	住所	電話
久喜すずのき病院 月～土(祝日除く)9:30～17:30	久喜市北青柳1366-1	専用ダイヤル 23-3300
武里病院 月～土9:00～12:00、 13:00～17:00	春日部市下大増新田9-3	フリーダイヤル 0120-8343-56

❁認知症ケア相談室:「認知症の介護技術・方法についてアドバイスする窓口」です。認知症の介護技術や方法について相談を承ります。

施設名	住所・電話(市外局番 0480)
あすなろホーム幸手	南3-23-30 ☎40-3262
ソレアード幸手	幸手3799-8 ☎40-3911
グループホーム フローラ幸手	東4-9-15 ☎40-5526
グループホームつどい小島家	東1-14-6 ☎44-2855
グループホームつどい幸手小島家	東1-8-32 ☎43-8080
小規模多機能型居宅介護事業所 さくら	平須賀2-225-2 ☎47-1205
幸手東地域包括支援センター	天神島1030-1 ☎53-6151
幸手西地域包括支援センター	香日向4-5-1 ☎40-3443

❁支援機関一覧	電話(市外局番 0480)
幸手市介護福祉課	☎42-8438
＜介護予防・悪化予防＞	
○脳健康教室 ○あたまの健康チェック	
○高齢者健康体操自主グループ ○脳トレOB会 ○介護保険サービス	
＜安否確認・見守り＞	
○緊急時連絡システム ○つながり安心ネットワーク	
○幸手市高齢者・障害者地域見守り支援ネットワーク	
＜家族支援＞	
○おれんじカフェ ○紙おむつ支給	
幸手市社会福祉協議会	☎43-3277
＜つながりの支援＞	
○ふれあい・いきいきサロン	
＜安否確認・見守り＞	
○傾聴ボランティア・ピース ○ふれあい電話の会 ○安心カード配付	
＜生活支援＞	
○有償家事援助サービス事業 桜ふれあいサービス ○配食サービス	
＜権利擁護＞	
○あんしんサポートねっと	
幸手市老人福祉センター	☎47-1126
＜つながりの支援＞ ○老人クラブ	
幸手市シルバー人材センター	☎44-0774
＜生活支援＞	
コミュニケーション喫茶「元気スタンドぷリズム」	☎48-7372
＜生活支援＞ ○幸せ手伝い隊	

❁地域丸ごと何でも相談窓口:医療機関、福祉・介護のサービス等の関係機関と、連携・調整し、どんな相談も一緒に考えます。

北葛北部医師会 地域ケア拠点「菜のはな」
☎40-1311(代表:東埼玉総合病院内) ☎電話080-9685-3378
受付時間:月～金曜日 9:00～17:00 ※土日祝日・年末年始を除く

❁地域包括支援センター 「高齢者のための総合相談支援窓口」です。 介護に関する相談はもちろん、健康、福祉に関することなど。ご相談は、お住まいの対象区域の地域包括支援センターをご利用ください。
幸手東地域包括支援センター ☎ 53-6151 ☎ 53-6160
・対象区域:権現堂川・吉田・八代・さかえ・さくら小学校区 ・場所:天神島1030-1(ウェルス幸手内) ・受付時間:8:30～17:15 ※土日祝日・年末年始を除く
幸手西地域包括支援センター ☎ 40-3443 ☎ 44-0870
・対象区域:幸手・行幸・長倉・上高野小学校区 ・場所:香日向4-5-1(旧香日向小学校) ・受付時間:9:00～17:45 ※土日祝日・年末年始を除く
❁認知症初期集中支援チーム:医療・介護の専門職が訪問し、必要な初期の支援を集中的に行い、自立生活に向けたサポートを行います。

認知症サポートガイド



簡単な認知症チェックです。
3つ以上当てはまった方は、このパンフレットで相談先を確認してください。

1	同じことを言ったり聞いたりする
2	物の名前が出てこなくなった
3	置き忘れやしまい忘れが目立ってきた
4	以前はあった関心や興味が失われた
5	だらしなくなった
6	日課をしなくなった
7	時間や場所の感覚が不確かになった
8	慣れた所で道に迷った
9	財布などを盗まれたという
10	ささいなことで怒りっぽくなった
11	蛇口・ガス栓の締め忘れ、火の用心ができなくなった
12	複雑なテレビドラマが理解できない
13	夜中に起きだして騒いだ

(国立長寿医療研究センター認知症チェックリストより)

令和5年10月改訂
幸手市介護福祉課
電話 0480-42-8438
FAX 0480-43-5600

認知機能の状態に応じた相談窓口等、一覧表

※認知症の症状や経過には個人差があります。

認知症の経過	軽度認知障害 認知症の疑い	軽度認知障害～初期 軽い症状があっても 日常生活は自立	初期 見守りがあれば 日常生活は自立	中期 日常生活に手助けや 介護が必要	後期 常に介護が必要
本人の様子・ 本人の気持ち	☐ 「あれ」「それ」「あの入」などの言葉が増える。 ☐ もの忘れの自覚がある。 ☐ ヒントがあれば思い出せる。	☐ 同じことを何度も聞く。 ☐ 探し物が増える。 ☐ 意欲、自信が減退する。 ☐ 買物の支払いや事務処理でのミスが増える。	☐ 手順の多い料理ができなくなる。 ☐ 時間や曜日だけでなく、季節や年次もあやふやになる。 ☐ 感情の起伏が激しくなる。	☐ 季節にそぐわない服装。 ☐ 「ものを盗まれた」などの被害妄想が増える。 ☐ 家族の認識ができない。 ☐ 道に迷う。帰れない事がある。	☐ 飲食、排泄、入浴といった日々の行為が困難になる。 ☐ 寝たきりの生活が増える。 ☐ 言葉によるコミュニケーションが困難になる。
					
介護予防・ 悪化予防・ つながり支援	☐ 脳の健康教室（介護福祉課） ☐ あたまの健康チェック（介護福祉課） ☐ 高齢者健康体操自主グループ（介護福祉課） ☐ 脳トレOB会（介護福祉課） ☐ 老人クラブ（老人福祉センター） ☐ ふれあい・いきいきサロン（社協）		☐ 精神科デイケア（医療保険）		
	☐ 介護保険サービス（介護福祉課、地域包括支援センター）				
安否確認・ 見守り	☐ 安心カード配布（社協） ☐ 配食サービス（民間、社協） ☐ 高齢者・障害者地域見守り支援ネットワーク（介護福祉課） ☐ 民生委員・児童委員（社会福祉課） ☐ 緊急通報システム（介護福祉課） ☐ 傾聴ボランティア（社協） ☐ ふれあい電話（社協）		☐ 介護保険の徘徊感知機の貸し出し ☐ つながり安心ネットワーク（介護福祉課）		
生活支援	☐ 配食サービス（民間、社協） ☐ 桜ふれあいサービス（社協） ☐ シルバー人材センター ☐ 幸せ手伝い隊（元気スタンドぶリズム）		☐ 介護保険サービス（介護福祉課、地域包括支援センター）		
身体介護			☐ 介護保険サービス（介護福祉課、地域包括支援センター）		
医療	☐ かかりつけ医 ☐ かかりつけ歯科医		☐ 認知症相談医 ☐ 認知症疾患医療センター ☐ 訪問看護 ☐ 訪問薬剤師 ☐ もの忘れ相談医		
家族支援			☐ おれんじカフェ ☐ 紙おむつ支給（介護福祉課）		
相談窓口	☐ 地域包括支援センター ☐ 地域丸ごと何でも相談窓口 ☐ 介護福祉課		☐ 居宅介護支援事業所（ケアマネジャー） ☐ 認知症ケア相談室		
住まい	☐ 自宅 ☐ 有料老人ホーム ☐ サービス付き高齢者向け住宅 ☐ ケアハウス（軽費老人ホーム）		☐ 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） ☐ 認知症対応型グループホーム ☐ 介護老人保健施設		
権利擁護	☐ あんしんサポートねっと		☐ 成年後見制度（介護福祉課、地域包括支援センター）		

軽度認知障害とは？

認知機能が年齢相応より少し低下するが、認知症には至らず、基本的な日常生活には支障がない自立した状態。

軽度認知障害があっても、すべての人が認知症になるわけではありません。今の状態を知り、早めの予防に取り組むことが大切です。※認知機能：記憶、判断、計算、理解、学習、思考、言語などの脳の機能。

「認知症サポーター養成講座」に参加してみませんか？

認知症のことを知って、認知症になっても安心して暮らせるまちになるよう、認知症について学びませんか。講師（キャラバンメイト）による、1時間半程度の講座です。

対象：市内在住・在勤・在学のおおよそ10人以上のグループ

お問い合わせ：幸手市介護福祉課



認知症サポーターキャラバン

認知症を知りたい

話を聞いてほしい

「おれんじカフェ」

認知症の方やその家族でなく、地域住民や専門職など、だれでも気軽に参加でき、交流ができる集いの場です。開催情報は幸手市ホームページ、もしくは介護福祉課まで。

認知症は早めの受診が大切だよ。
認知症と診断されても百人百様です。
本人の気持ちに寄り添い、
ひといひとりに応じた関わりを大切に。



幸手市マスコットキャラクター さっちゃん